

陳述書

（自民党の駐車代支出と選挙活動）

令和4年6月9日

原 告 小 林 美 知

東京地方裁判所民事第2部 御中

1 はじめに

私たちの会で政務活動費の支出内容を調べたところ、すぐに、「町田シバヒロ駐車場」（図 中町1丁目エリア①）の駐車件数が異常に多いこと、「タイムズ町田旭町駐車場」や「リパーク町田旭町2丁目駐車場」のように駅からずいぶん離れているのに頻繁に駐車がおこなわれていることが判りました。調べてみたら、これらの駐車場は自由民主党町田総支部の事務所の近くにあり、とくに旭町の駐車場は自民党支部の目の前の駐車場であることがわかりました。

その後、裁判のなかで、自由民主党、保守連合の2つの会派が、政務活動費の調査研究費の支出のうちガソリン代以外の支出（駐車場、タクシー、鉄道代、高速道路代）について支出をおこなった議員名を公表しました（まちだ市民クラブは未だに支出した議員名すら公表していません）。そこから、2017年4月12日から翌年3月7日までの間に「町田シバヒロ駐車場」でおこなわれた128件の支出のうち、なんと127件、つまりほぼ全部が佐藤議員による支出であることがわかりました。「タイムズ町田旭町駐車場」「リパーク町田旭町2丁目駐車場」についても、24件の内19件が佐藤議員による支出でした。「128件」という数がすでに異常ですが、上記の期間の駐車物の大部分が佐藤議員によるものだったのも大きな驚きでした。しかも、佐藤議員によるシバヒロ駐車場での駐車は、2017（平成29）年におこなわれた2つの選挙の時期に集中しており、この時期に佐藤議員は市の中心部で連日連夜の駐車を繰り返していました。

そこから、私たちは佐藤議員が何のために駐車をおこなったのかを知ることができました。佐藤議員の駐車は自民党の選挙活動の中心として活動するためだったのです。この陳述書ではその点について説明いたします。

2 選挙準備の中心となる幹事長

国政選挙、都知事・都議会選挙、市長・市議会選挙などの選挙の時期になると、自民党町田総支部事務所では、選挙運動の準備のための会合や作業がおこなわれます。選挙又はその準備は、この事務所のほか、後援会事務所、それとは別に設けられる臨時の選挙事務所（候補者の事務所）でもおこなわれます。地元選出の国会議員の事務所も重要な拠点になります。選挙の責任者はこれらの事務所の間を頻繁に行き来することになります。

選挙運動の準備は、大きく分けると、決起集会の日程・会場等々の準備、スタッフや街頭宣伝車の準備、ポスター・チラシ・SNSコンテンツなどの準備です。これらは、ほとんど毎日、打ち合わせが必要で、連日連夜の作業になります。事務所では、チラシ折りなどの作業や、有権者への電話作戦もおこなわれます。

佐藤議員は自民党町田総支部の四役である幹事長です。幹事長職は“選挙の仕切り役”と呼ばれるように、候補者の選定から始まり選挙準備から期間中のボランティアの組織化まで、すべての責任者です（候補者が落選すれば幹事長の首がすぐ変えられる、という厳しい役回りです）。

佐藤議員が事務所詰めの毎日だったであろうことは、選挙の責任者としての立場を考えれば容易に推測されます。

3 東京都議会議員選挙（2017年6月23日告示、7月2日投票）

2017年7月に都議会議員選挙がありました。前年の都知事選挙で小池百合子知事が初当選しており、この都議会議員選挙は自民党にとって厳しい政治状況でした。町田選挙区では定数が3から4に増え、自民は現職と新人を2名立候補させていました。かつては自民、公明、民進党の都議会議員のポストを得ることがお決まりでしたが、都民ファーストの会が進出したことで、状況が大きく変わりました。そのなかで行われた選挙でした。

選挙活動で重要になったのは、党支部の事務所のほか、以下の2つの事務所です。

都議候補の吉原おさむ氏の事務所 中町1-5-10 コーポラスOKB

衆議院議員小倉まさのぶ氏の事務所 原町田5-4-7

佐藤議員が支出した駐車代を見ると、町田シバヒロなど町田駅周辺とくに小倉まさのぶ事務所、吉原おさむ事務所近傍の駐車場の利用が多いことがわかりますが、ほとんど毎日のようにこれらの駐車場が使われていた理由は、佐藤議員が選挙の責任者として支部事務所と吉原事務所に詰めていなければいけなかったためです。幹事長は選挙対策事務局長というべき役目を負っており、常時、業

界団体の会長や支援者と会い、また、事務所での電話連絡・指示や相談に応じることが主な仕事になります。当然、選挙のための様々な会合、会議の司会、議長役もやらなければなりません。6月は議会が開催されていましたが、そのなかにあつて佐藤議員はほぼ2カ月間、選挙準備に費やしていたのです。駐車場の利用時間に夕刻時間帯が多いのは、支援者や商業者などは日中それぞれ仕事があり、集まりやすい時間帯が夕刻となるからです。

選挙の直前や選挙期間中には、他の自民党市議会議員たちも、原町田3丁目、4丁目、5丁目、6丁目などのエリアの駐車場で頻繁に駐車をおこなっています。

この時期の議員のブログからは、市議団が一体となって自民党の候補者を応援した様子がうかがえます。選挙期間中は、原町田大通りでの街頭宣伝、原町田中央通りでの候補者との練り歩きなどがおこなわれましたが、そのための駐車とされます。6月23日の告示日には、朝の出陣式、昼の宣伝、夕方の街頭宣伝がおこなわれた時間帯に、木目田議員、岩瀬議員、若林議員が上記の駐車場に駐車しています。

選挙の結果は、現職の自民候補は最下位での当選でした。落選した現職だった民進党の候補との差は、わずか2,200票でした。

4 衆議院議員選挙（2017年10月10日公示、10月22日投票）

以上のような事情は、10月の衆議院議員選挙でも同様です。

この選挙では、自民党から小倉まさのぶ議員が立候補していましたが、小倉議員はもともとある地元の事務所（原町田）のほか、森野に選挙のための事務所を置いており、以下の2つの事務所を選挙活動の拠点にしていました。

地元事務所 原町田5-4-7（からかあさ101号）

選挙事務所 森野2-24-5（だんご立花のすぐそば）

この選挙事務所の近くには、「森野第7駐車場」（森野2-26）「OnePark 森野第6駐車場」（森野2-22-12）がありますが、これらの駐車場で駐車が繰り返されています。

選挙の準備は、党総支部の事務所や吉原おさむ都議の事務所でもおこなわれますが、佐藤議員は町田総支部長の吉原都議と行動を共にし、選挙の仕切りにあっていたため、これらの事務所の間を頻繁に行ったり来たりしたと思われます。公示日の1か月以上前から投・開票の10月末までの2カ月間にわたって、佐藤議員が町田シバヒロなど小倉まさのぶ事務所および吉原事務所近傍の駐車場を頻繁に利用しているのはそのためです。

以上